に続・ポスターコンテスト」

&『流氷まつりバター作り体験』

全国的に記録的な寒波の中、今年も例年恒例の「絵・ポスターコンテスト」、流氷まつり 会場にて「バター作り体験」を開催致しました。

「絵・ポスターコンテスト」では、地域内の未就学児、小学生から「みぢかな農み~つけた」というテーマで85点の作品を応募して頂きました。子供たちの豊かな想像力と発想力、画力に眼を見張るものがあり、毎年入賞の選考には頭を悩ませます。

2月9日の表彰式では多くの受賞者に参加してもらい、緊張した様子で賞状・賞品を受け取っていました。

「バター作り体験」は例年に比べて寒い中でも、沢山の人に集まってもらえました。

しかしながら寒い環境下はバター作りには適さず、皆さん悪戦苦闘していました。

予定時間が迫る中、顔を真っ赤にして、なかなか出来ないバターの入ったペットボトル を必死に振る姿が印象的でした。

青年部活動を通じて、消費者に酪農は身近なものであり、未来の農業を背負う若い力を 感じてもらえると嬉しいです。 (文:青年部 眞家 裕史)



入賞者で記念に1枚



開始前から長蛇の列



大盛況のバター作り体験



寒い中頑張ってバターを作りました

獅子座

7/23~8/22



ホットミルクで温まってね

:【全体運】思い込みが失敗を招く原因になりがち。柔軟な発想を心掛けて。リラックスするには好きな香りの入浴 剤が最適

別が最適 【健康運】ゆったり構えて過ごすのが健康の秘訣(ひけつ)に 【幸運の食べ物】シイタケ



Vol.51





結愛 石埼



池田 はな



田島 誠也



·上山-华禄文工学1八旦

江川 夢来

山田 準輝



成田 優羅



及川 里音



武原 柚菜

青年部賞





古川凛

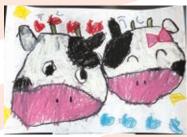
池端 蒼仁







富宅 彩音



猿子 希

年部学習会

2月12日に「人との接し方」をテーマとした学習会を開催致しました。

家族を中心と<mark>する経営が基本となる農業は親子間・夫婦間の理解と連携が大切であ</mark>るこ とから、話す側と伝える側の違いや注意点などを再認識する大変有意義な学習会となりま した。

また、近年の農業経営は従業員や実習生など家族以外の労働力確保もまだまだ課題と

を平らげ、

担任の先生は

「普段

がおかわりが

「うまい!」

と喜びながらハ

ヤシライス

しない子が2杯目を求めている」と驚い



なっている状況にあり、辞め る人と長く働いてくれる人の

違い、その原因や雇用側が気を付けるべき事などを実際の農 業現場で起こった例を交えながら学ぶことが出来ました。

青年部員にもご両親から経営を引き継いだり、外国人研修 生・実習生受入れ農家が増えてきている事を踏まえ、部員の 交流親睦事業を通じてさらなる情報共有の場を今後も大切に していきたいと思います。

ホ

1

ツクはまなす牛は紋別市6

戸、

(文:青年部 髙野 大地)

当農協エリア内の小中学校の給食に『オホーツクはまなす牛』を提供致しました。

将来的な農畜産業の担い手育成としての る仕事を将来の ている。 用していきたい」と話しておりました。 食材を使った給食は、子供の食育につながっ おりました。 興味 また、紋別給食センターからも 国内で生産されている安心・ 今後も様々な場面で地元食材を活 関心を持ってもらい、 選択肢としてもらう事 安全な食材 農業に関わ 地 元

育活動の支援を今後も行って参ります。

活用し、 イス を年間3、 みを行っております。 市内小中学校9校で 地 町 今年は115 1 元産牛肉の美味しさを知ってもらうた 似別市・ が提供されました。 海道産牛肉消費拡大強化対策事業を 戸 小中学校に食材を提供する取 0 200頭ほど出荷しております 畜産農家がホルスタイン肥育牛 滝上町・西興部村の子供 kgを提供 「はまなす牛 し 12 月 20 ハヤシラ H り組 たち 紋 别



:【全体運】気持ちが不安定になる気配。身の回りを片付けると気持ちが落ち着くので、試してみて。念入りな掃除 も効果大

【健康運】体力過信は NG。定期的に休息を取って 【幸運の食べ物】タイ



天秤座 9/23~10/23

で、